

平成31年度(令和元年度)放課後等デイサービス評価表【職員・事業所①】 児童デイあった介護 かしの子(児童デイあったまる吉野)

	チェック項目	職員			意見	事業所			改善目標・改善案
		はい	どちらとも いえない	いいえ		はい	どちらとも いえない	いいえ	
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1			○			法令基準は遵守していますが、適切でないと思われる理由を聴取し、是正していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	1	3			○			法令基準は遵守していますが、児童の特性との兼ね合いを考慮し、充実した療育ができる人員配置を目指します。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3			○			バリアフリー化が必要と思われる個所を聴取し、是正していきます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1				○		PDCAサイクルの実施はまだ弱い面があり、今後力を入れていきたいです。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1				○		アンケート結果を活用することを積極的におこないます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2				○		ホームページ上で公開していますが、職員への周知が不十分でした。今後は書面の貼り出しもします。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3					○	評価結果の周知が不十分でした。業務改善に役立てる方法を検討していきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4					○		
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4					○		
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2				○		アセスメントツールの使用に関して、さらに改善を重ねます。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1				○		チームでの立案をさらに充実したものとしていきます。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1				○		プログラムを見直し、多様性を高めます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1					○	きめ細やかさが不足しています。課題の見直しを行ないます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4					○		
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4					○		
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2			終業後に全員揃うことがなかなかない。		○	利用者送迎の関係で退社時間がずれてしまうため、終了時での振り返りができず、翌日に行なうか、申し送り記録帳等で対応しているが、さらに密に共有できる方法を今後は考えていきます。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4					○		
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4					○		
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4					○		

平成31年度(令和元年度)放課後等デイサービス評価表【職員・事業所②】 児童デイあった介護 かしの子(児童デイあったまる吉野)

	チェック項目	職員			意見	事業所			改善目標・改善案	
		はい	どちらとも いえない	いいえ		はい	どちらとも いえない	いいえ		
関係機関 や保護者との 連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4				○				
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4				○				
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	1	医療と連携をおこなったことがない。			○	基本的に主治医の話を保護者を通して聞いていますが、直接繋がる連絡体制は弱いです。	
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			3	1	就学前の施設と連携をおこなったことがない。			○	就学前の様子を知る必要性がなかったため、その点は不十分です。必要のあるなしに関わらず情報収集に努め、連携をとるようにします。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3				○			情報提供は行なわれていますが、職員が提供する情報をさらに伝えていくようにします。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2					○		専門機関との連携に努めています。今年度は専門機関の講師を招いての研修を企画しましたが実現できませんでした。来年度は実施する予定です。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	積極的な活動はない。			○		公園等で障害のない子どもと接する機会は設けていますが、学童クラブ等との交流はありませんでした。今後は検討していきます。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	2	自立支援協議会について知識がない。			○		参加しています。今後はその内容を職員に周知するよう努めます。多くの職員の参加も検討します。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4					○			
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1					○		ペアレントトレーニングに関しては、当社の勉強不足でほとんど実施できていません。今後検討していきます。	
保護者への 説明責任等	⑳ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				○				
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4				○				
	㉒ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			1	3	今年度は保護者との交流会はなかった。			○	本年度は保護者向けの会合が開催できませんでした。来年度は保護者同士が交流できる懇談会やイベントを開催したいと思います。
	㉓ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4					○			
	㉔ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4					○			
	㉕ 個人情報に十分注意しているか	4					○			
	㉖ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4					○			

平成31年度(令和元年度)放課後等デイサービス評価表【職員・事業所③】 児童デイあった介護 かしの子(児童デイあったまる吉野)

	チェック項目	職員			意見	事業所			改善目標・改善案
		はい	どちらとも いえない	いいえ		はい	どちらとも いえない	いいえ	
非常時の対応	⑳ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	2	地域住民との接点がなかなかない。		○		本年度はイベント開催や地域の集まりへの参加もほぼできませんでした。今後は積極的に関わりを持っていこうと思います。
	㉑ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1			○			マニュアルは策定していますが、周知・説明が不十分な面がありました。周知の徹底を目指します。
	㉒ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4				○			
	㉓ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				○			
	㉔ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3				○			
	㉕ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	1	指示書はない。			○	医師の指示書を用意してもらっていません。今後は必要かの確認をし、必要な場合はそれに基づく対応をいたします。
㉖ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1			○			事例集のさらなる活用を実施していきます。	